

エターナル・ラブ・イスラエル ☆ニュースレター 4号☆



- 事務局：〒226-0027 横浜市緑区長津田 7-17-16-503 TEL:090-8729-0856
 - ホームページ：<https://eternalloveisrael.amebaownd.com>
 - メール：eternalloveisrael@gmail.com
 - 銀行口座：三菱東京UFJ銀行 武蔵新城駅前支店 普通預金 0909009 エターナル・ラブ・イスラエル
 - 郵便振り込み：00200-9-79214 エターナル・ラブ・イスラエル
- 代表：宮本 純子

☆「マンガ メサイア」ヘブライ語版の完成☆

宮本 純子



「新生宣教団」で制作されているマンガ聖書「メサイア」のヘブライ語の翻訳版が完成しました。

イスラエルでは日本のアニメやマンガが大人気です。イスラエルのテレビでは日本のアニメが日常で放映されています。23年前、私がキブツのゲストハウスで働いていた時、テレビで「ペリーヌ物語」や懐かしいアニメ番組が放映されていたので驚きました。それ以降もイスラエルでテレビをつける度に日本のアニメを見ました。

現代のユダヤ人は、日本のアニメを見て育つと言っても過言ではありません。私は、日本のアニメを見て日本語を覚えたユダヤ人に何人も会いました。

ユダヤ人は、春のプリムの祭り（エステル記の祭り）で仮装をします。毎年、エルサレムではプリムに合わせて、イスラエル・漫画アニメ協会主催の日本の漫画やアニメのファンが集まる祭典を開催。今年は、コスプレをしたユダヤ人男女3千人超が参加しました。

昨年8月、エターナルの活動を再開と同時に、すぐにトラクトのことを神様に祈りました。（エターナルのホームページにも掲載）「神様、今、私の手元にはヘブライ語のトラクトがあまりありません。どうかトラクトを与えてください。この日本で、ユダヤ人がイエス様と出会い、救われるために必要なトラクトをどうか与えてください。」

まずマリア姉妹会のシスターたちに連絡をしました。マリア姉妹会のシスターたちは、すぐにトラクトやしおりなどを送ってくださいました。たくさんの励ましも頂き、今でも心から感謝致します。

そして、昨年11月のLCJE 東アジアユダヤ人伝道カンファレンスで、エターナルは「聖地画ポストカード」のブースを「イーグレーブ」と一緒に持たせて頂きました。その時の隣のブースが「新生宣教団」でした。「マンガ メサイア」のヘブライ語版の制作をしていることを知りました。アメリカのメシアニック関係の本の出版社の方や海外からのゲストの方々からも反響が良かったのを隣にいて目の当たりにしました。

「新生宣教団」から「マンガ メサイア」のヘブライ語が完成したことの連絡をすぐに頂きました。そして、サンプルもすぐに送って頂きました。日本の漫画、アニメが大好きなユダヤ人が喜んで手にとって読んでくれると確信しました。まさに日本ならではのヘブライ語のトラクトです。

エターナル・ラブ・イスラエルは、神様が建て直し、神様が最善に導いてくださる働きなので、主におゆだねし、主の御心であるならば必ず与えてくださると信じます。「マンガ メサイア」ヘブライ語を伝道の道具として用いて、この日本を訪れる多くのイスラエル人観光客にお渡しして福音を伝えることが出来ますようにお祈りください。

☆ネタニヤフ首相の新しい顧問のために祈る☆



2018年4月25日(水)付けのエルサレムポスト誌の見出しに大きく「首相の新しい顧問：イエスを愛するユダヤ人」という記事が掲載されました。

ハナンヤ・ナフタリ氏は、イエスを信じるユダヤ人です。ハナンヤ氏は、ユーチューブやフェイスブックなどで良く知られていますので、ネタニヤフ首相の新しい広報、ソーシャル・メディア・スタッフとして雇用されました。

ダニエルやエステルは、国のリーダーに影響を与える場にいました。どうかハナンヤ・ナフタリさんが良き証し人として主に用いられ、ネタニヤフ首相やイスラエルの国会議員たちが救われる突破口となりますようにお祈りください。

ハナンヤ・ナフタリ氏が神様に守られ、神様から知恵が与えられますようにお祈りします。

☆米国がイラン核合意から離脱☆

2018年5月8日、米トランプ大統領は、核開発を行わない代わりに欧米各国からの経済制裁の解除することを目的としたイラン核合意からの離脱を表明しました。これにより米国はイランへの経済制裁が可能になりました。翌日9日、トランプ大統領は、最も厳しい制裁をイランに課す考えを表明しました。

これを機に、シリアに展開しているイランの部隊は、約20発のロケット弾やミサイルをイスラエル軍が駐屯しているゴラン高原に発射しました。イスラエル軍もすぐに反撃し、ミサイル攻撃を行いませんでした。

イスラエルは、アメリカがイラン核合意から離脱したことを歓迎しています。イスラム主義勢力ハマスを援助してきたのがイランだからです。レバノンのシーア派イスラム主義武装組織のヒズボラもイランの支援を受けて組織された経緯があります。どうかイランが核開発を行なうことがないようにお祈りください。

☆アメリカ大使館がエルサレムに移転☆



イスラエル初代首相のダビッド・ベングリオンが独立宣言をしたイスラエル建国から70年を迎える5月14日、米国はアメリカ大使館をテルアビブからエルサレムに移転しました。トランプ米大統領がエルサレムをイスラエルの首都と宣言したことを受けて、「エルサレムの地位はイスラエルとパレスチナの和平交渉で決める」としてきた従来の中東政策を転換させました。

パレスチナ側は猛反発しており、米国が主導する形での中東和平交渉は絶望的になりました。パレスチナ自治区のヨルダン川西岸地区とガザ地区ではイスラエルと米国に対する大規模抗議デモが始まり、厳戒態勢を取るイスラエル軍の銃撃などで少なくとも子ども6人を含むパレスチナ人60人が死亡、2200人超が負傷した。

☆最近の出来事を聖書から見ていきましょう。

「すなわちその治世の第一年に、われダニエルは主が預言者エレミヤに臨んで告げられたその言葉により、エルサレムの荒廃の終るまでに経ねばならぬ年の数は七十年であることを、文書によって悟った。」(ダニエル9:2)

エルサレムの荒廃の開始は、1948年第一次中東戦争から数えた場合、ちょうど今年で70年となります。「あなたの民と、あなたの聖なる町については、七十週が定められています。これはとがを終らせ、罪に終りを告げ、不義をあがない、永遠の義をもたらし、幻と預言者を封じ、いと聖なる者に油を注ぐためです。それゆえ、エルサレムを建て直せという命令が出てから、メシヤなるひとりの君が来るまで、七週と六十二週あることを知り、かつ

悟りなさい。その間に、しかも不安な時代に、エルサレムは広場と街路とをもって、建て直されるでしょう。その六十二週の後にはメシヤは断たれるでしょう。ただし自分のためにではありません。またきたるべき君の民は、町と聖所とを滅ぼすでしょう。その終りは洪水のように臨むでしょう。そしてその終りまで戦争が続き、荒廃は定められています。彼は一週の間多くの者と、堅く契約を結ぶでしょう。そして彼はその週の半ばに、犠牲と供え物とを廃するでしょう。また荒す者が憎むべき者の翼に乗って来るでしょう。こうしてついにその定まった終りが、その荒す者の上に注がれるのです」。(ダニエル 9:24~27)

イエス様のご再臨は近いです！私たちは、目を覚ましてイスラエルのために、エルサレムのために祈りましょう。

☆日本とイスラエルの共通点☆

イスラエルの建国70年を前に、ヤッフア・ベンアリ駐日大使が東京都内で産経新聞のインタビューに応じ「天然資源に恵まれず、人材への投資で国を発展させたイスラエルの歴史は日本と共通点がある」と指摘。次の70年に向け、日本との連携の重要性を強調し、イスラエルの優れたIT技術を駆使した協力や観光促進に取り組む姿勢を明らかにした。一方、米国が制裁の再開を発表したイランを「中東だけではなく、世界の脅威になる」と批判した。

イスラエルは今日14日、1948年の建国から70年を迎える。ナチス・ドイツによる大量虐殺(ホロコースト)から逃れて生き延びたユダヤ人の母親を持つベンアリ氏は「建国当時、市民の多くはホロコーストの生存者やアラブ諸国からの難民だった」と話した。

サイバーセキュリティなどのIT分野で成長した70年を振り返り「努力と教育への投資によって、イスラエルは先端技術で世界のリーダーになった」と評価。「人材育成で国を発展させた歴史は日本と同じで、われわれは相性が良い」と分析した。近年、両国が科学やサイバー産業で連携を進めていることをあげ「最先端技術で力を合わせれば、米シリコンバレーに負けない革新を起こせる」と強調。サイバー対策が課題となる2020年の東京五輪・パラリンピックについて「協力できる用意がある」とした。また、経済や観光での連携を強化するために「両国間の直行便の運航が必要」と訴えた。一方、両国は「周辺国の脅威にさらされている」状況にも共通点があると指摘。イランについて「核や弾道ミサイルの開発を進めており、日本も含めた世界が脅威を認識すべきだ」と非難した。トランプ米大統領が離脱を発表したイランの核合意を「イランの核兵器完成への道を開く悪い合意だった」とした。トランプ氏がエルサレムをイスラエルの首都と認定した件にも触れ「決断を祝う」と支持。「エルサレムは約3千年前の古代イスラエルの首都で、以来、ユダヤ人の精神的中心地だ。また、建国後も首都だった。今、認定されなければ中東の和平プロセスの進展は期待できない」と述べた。(2018年5月11日付け産経ニュース)

☆祈りのリクエスト☆

「エルサレムの平和のために祈れ。『おまえを愛する人々が栄えるように。おまえの城壁のうちには、平和があるように。おまえの宮殿のうちには、繁栄があるように。』(詩篇 122:6~7)

- エルサレムを巡る霊的な戦いのために。神様の計画と御心がなされますように。
- トランプ大統領やネタニヤフ首相、世界中の政治的指導者たちが救われて、神様からの正しい知恵と判断力が与えられ、神様の御心に従って政治を進めることが出来ますように。
- 5月の来日公演の予定だったイスラエル・フィルオーケストラの公演が中止となりました。世界的な指揮者のズービン・メータさん(81歳)の健康が守られ、ご病気が完全に癒されますようにどうかお祈りください。
- 日本のクリスチャンの霊的な目が開かれてユダヤ人伝道について正しく理解し、イスラエルの回復のために、神様の御心に従って祈っていくことが出来ますように。ユダヤ人伝道の重荷を持つ後継者たちが起こされますように。
- イエス様を信じているメシアニック・ジューの一人一人を主が豊かに用いてくださり、さらに救われるユダヤ人が起こされますように。メシアニック・ジューの信仰をさらに強めてください。
- 日本で多くのユダヤ人がイエス・キリストと出会い、救われますように。トラクトを用いてくださるよう。

☆エターナル・ラブ・イスラエル 特別集会のお知らせ☆



2018年7月21日(土) 午後1時から3時

日本を心から愛するメシニック・ジューをお招きします!

講師:デイヴィッド・トウルーベック師

ヴィクトリア・トウルーベック師

ティフェレット・イエシュア・メシニック・コングリゲーション

通訳:石井 秀和 兄

「イスラエルと日本とのつながり、そしてこの時代への神の計画」

参加費:無料(席上献金あり)ご自由にご参加ください。

会場:お茶の水クリスチャン・センター 811号室

☆みどり野キリスト教会 Jesus Family Church(西村 内弘 牧師)

2018年7月22日(日)午前10時30分～主日礼拝

「メシアにあって一つのからだである私たちへの啓示」

講師:デイヴィッド・トウルーベック師

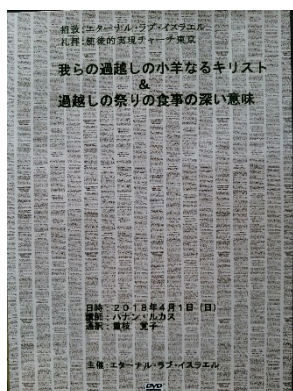
通訳:石井 秀和 兄

場所:Jesus Family ビジョンセンター(東京都町田市三輪町 392)小田急線 柿生駅発「市が尾駅」行き「亀井橋」バス停下車。

東急田園都市線 市が尾駅発「柿生駅」行き 約 15 分。「亀井橋」バス停下車。

ローソンと、そば便利屋の間を進み、2本目の川の手前を右折。徒歩約 5 分

☆エターナル・ラブ・イスラエル DVDのご案内☆



ハナン・ルカス師

「我らの過越しの小羊なるキリスト」

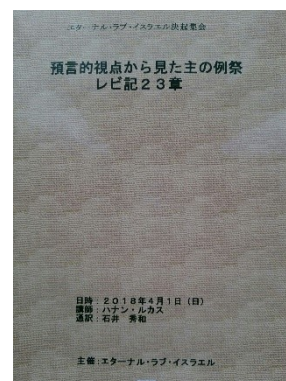
&

「過越しの祭りの食事の深い意味」

「預言的視点から見た主の例祭 レビ記23章」

*いずれも1000円(税込)です。

ご注文は同封の振込用紙をご利用ください。



☆献金のお願い☆

いつもお祈りと尊いご支援をくださり、本当にありがとうございます。心から感謝致します。

エターナル・ラブ・イスラエルは、神様が建て直して下さった働きなので、必ず必要を満たして下さると信じています! ユダヤ人伝道は、とても大切な働きです! どうか再開したばかりのこの何もない小さな働きを覚えてください。捧げてくださるおひとりひとりの上に主の祝福が豊かにありますよう心からお祈り致します。

すべてのことを神様に心から感謝致します。